

第二の人生へのスタート

働ける喜び そして自立に向かって

被保護者

永い間社会から離れた後、帰性会に世話になっております。仮出所迄は社会復帰に対し色々不安な気持ちでした。

食、住に関してましては暫くの間帰性会に世話になる事になってましたので、特に就職に關しましては心配でした。

刑務所内での求人情報は新聞等の求職欄しかなく私の年齢等を考えますと、仲々有りませんでした。又、世の中不景気でテレビでは職がなくホームレスになる人間、ネットカフェ住民になる人間が多い等との特集が盛んに映し出され不安が増しておりました。

実際社会に戻りましてからも、ハローワーク等で履歴書提出等の条件を見ると私の空白期間はどのように記入したら良いのだろうと躊躇する事もしばしばでした。幸いにも今の職場にめぐりあえました。そこには、更生保護施設の存在が大きく助かりました。

長期刑の私は施設のお陰で食、住を心配する事なく暫くの間社会を見学し、慣れる時間を与えられ、精神的にも肉体的にも安定し、安心して職を探すことが出来ました。食、住が安定しておりますと仕事にも安心して集中できます。私の仕事は朝早く、夜遅く迄の仕事ですが、

そのような仕事でも働くことは苦にならず今は一般社会人として働ける喜びをかみ締めていきます。施設のお陰で無駄な出費も無く少しずつ貯蓄する事が出来、自立に対し次第に自信がつかってきました。

そして明日、お世話になりました帰性会を出て行きます。自立の為に。私の第二の人生のスタートだと思っております。今後の人生つまづく事なく、頑張つてゆく事が施設の方々、お世話になった方々への恩返しだと思っております。

(原文のとおり)

社会復帰するとうこと

今はまだ不安でいっぱいなのです

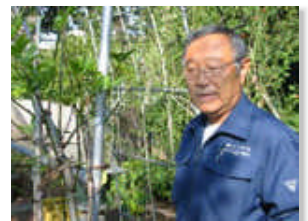
被保護者 (54歳)

昨日、仮出所より当施設にお世話になることになりましたが、受刑生活中は一日も早く出所したいと思っておりましたが、いざその時になってみると喜びよりもむしろ不安の方が大きく、仕事に就くことができるのか、又、スムーズに社会に復帰できるのかなど不安な気持ちで一杯です。

悩み事や、不安な事など正直に職員の方々に相談したいと思っております。そして一日も早く更生できるよう努力しますので、どうかご指導の程よろしくお願い致します。

(原文のとおり)

役員の素顔



帰性会 評議員

松崎 征一郎氏

松崎征一郎氏 (65歳) 株式会社 マツザキアグリビジネス 代表取締役をご紹介いたします。

帰性会の役員を、お父さんの時代から引き続きお願いしている社長さんです。会社は当会のすぐ近くです。建物の表には、大きな鉢に入った大きなバラが沢山あり、以前より気になっていました。突然に訪ねて行き、バラとの関係について？お伺いしました。

会社の前には大きなバラの鉢が沢山ありますが、何と裏に廻って驚きました。薔薇バラ薔薇・・・薔薇の園でした。伺った時は、咲いているのが少なかつたのですが、バラの原種が沢山あり、記念のバラもありました。

バラの花の季節にはもう一度ゆっくり拝見したいとお願ひしました。みなさんどうぞとの事でした。

ところでバラとの関係ですが、社長さんが30歳代になって趣味で始められたのが最初だったとのこと。なんと今ではバラの先生に。「バラの管理講座」など開催しておられます。

ちなみに「バラづくり市民の会」の会長さんでした。はじめて知りました。10月には、千葉市都市緑化植物園で「秋のバラ展」があり、主催者の代表者(会長)でした。